

事前評価個表

整理番号	19
------	----

地域（地区）名	ひいかわ 斐伊川	事業名	森林環境保全整備事業
計画策定主体	島根県	対象市町村	まつえ 松江市ほか5市町
事業実施期間	R5年度～R9年度（5年間）	事業実施主体	県、市町、森林組合、森林所有者等

事業の概要・目的	<p>本地区は島根県の東部に位置し、総土地面積は278千haで森林面積は192千ha、森林率69%の緑豊かな自然環境と出雲大社を始めとする歴史・文化に恵まれた地域である。森林計画対象民有林は184千haであり、そのうち人工林は79千ha、天然林は95千ha、竹林その他が10千haで人工林率は43%となっている。</p> <p>これらのスギ・ヒノキ人工林は利用期である9齢級以上の森林が全体の66%を占め、資源が充実してきている状況にある。</p> <p>また、同地域内で平成27年6月に運転を開始した木質バイオマス発電施設へのチップ材供給や、合板工場への原木の安定的な供給等、森林整備の促進と資源の有効活用が今後さらに期待されており、林道等の路網の整備が必要となっている。</p> <p>その一方で、木材単価の低下や森林所有者の高齢化等により整備の行き届いていない森林が増加しており、森林の有する水源涵養機能や土壌保全機能等といった公益的機能の発揮に支障を及ぼしかねない事態が懸念されているため、除間伐等の森林整備が必要な状況となっている。</p> <p>本事業では、森林の有する多面的機能の維持増進を図るため、斐伊川地域森林環境保全整備事業計画に基づき、計画的な間伐や再造林等の森林整備事業及びこれらを効率的に推進するために必要な路網整備を実施する。</p>
事業内容・事業費	<p>森林整備：6,700ha 人工造林、下刈り、枝打ち、除伐、保育間伐、間伐、更新伐等</p> <p>路網整備：18,337m 林道開設</p> <p>総事業費：5,653,514千円（税抜き5,139,558千円）</p>
費用便益分析結果	<p>$B/C = 4.24$ (総便益(B) = 28,429,268千円、総費用(C) = 6,699,865千円)</p>

評価結果	<p>必要性：森林の有する水源涵養機能や土壌保全機能等といった公益的機能の持続的な発揮を図るため、間伐や再造林等森林の整備及び保全を進める必要があり、事業の必要性が認められる。</p> <p>効率性：費用便益分析結果から十分な効率性が認められるとともに、路網の整備による効果的かつ効率的な森林整備を推進することとしており、事業の効率性が認められる。</p> <p>有効性：森林整備によって、森林の有する水源涵養機能や土壌保全機能等の公益的機能及び木材等生産機能の維持増進が図られるため、事業の有効性が認められる。</p>
------	--

便 益 集 計 表

(森林整備事業)

事業名：森林環境保全整備事業

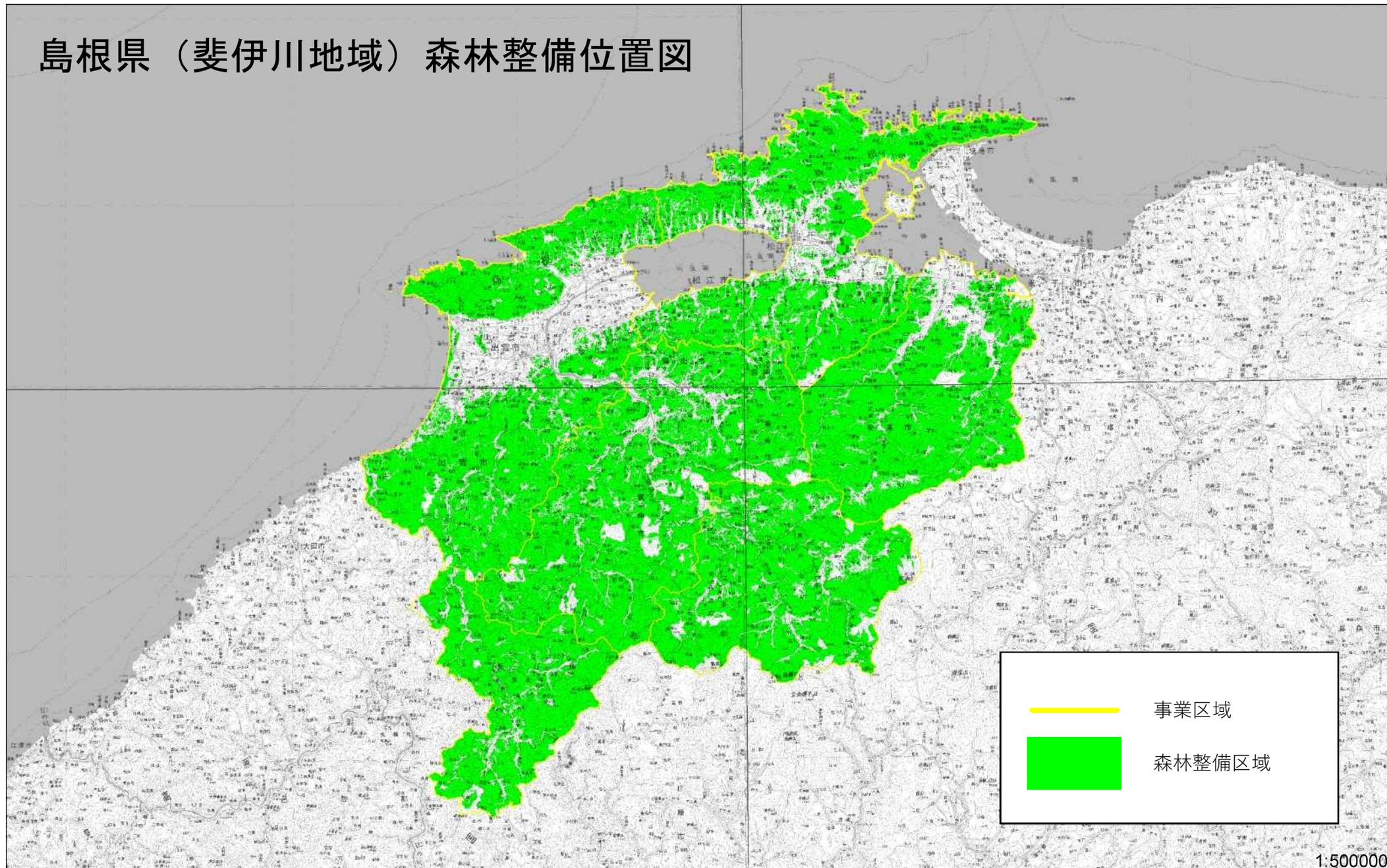
都道府県名：島根県

地域(地区)名：^{ひいかわ}
斐伊川

(単位：千円)

大 区 分	中 区 分	評価額	備 考
水源涵養便益	洪水防止便益	4,456,608	
	流域貯水便益	1,506,155	
	水質浄化便益	5,536,712	
山地保全便益	土砂流出防止便益	3,782,154	
環境保全便益	炭素固定便益	7,327,129	
木材生産等便益	木材生産経費縮減便益	21,588	
	木材利用増進便益	22,491	
	木材生産確保・増進便益	3,334,983	
森林整備経費縮減等便益	森林管理等経費縮減便益	12,043	
	森林整備促進便益	2,429,405	
総 便 益 (B)		28,429,268	
総 費 用 (C)		6,699,865	
費用便益比	$B \div C = \frac{28,429,268}{6,699,865} = 4.24$		

島根県（斐伊川地域）森林整備位置図



事業区域



森林整備区域